

**米国管理会計士協会
日本支部主催
第7回交流会**

2026年8月8日

第7回交流会

- **本日のアジェンダ**: 14:00ー17:00

第一部 IMA Japan Chapter Update (委員会紹介) : 14:00～14:40

第二部 各委員会 & 各テーマについてディスカッション(交流)

テーブルディスカッション①:	45分 (45min)	14:50～15:35
テーブルディスカッション②:	45分 (45min)	15:45～16:30
発表:	20分 (20min)	16:30～17:00

注意事項 (Ground Rule) :

> 共有される内容は個人情報のため、交流会内にとどめ、口外しないこと。/ Please do NOT disclose any shared information outside of this event as it contains personal information.

> グループ内でのディスカッションは、全員が話す機会をもつ。/ In group discussion, please facilitate everyone has an opportunity to speak.

IMA Japan Chapter 委員会紹介

【機能別委員会】

- Communication*
- Member Support*
- Events & Engagement
- Education

【プロジェクト別委員会】

- パートナー連携*
- トップガン*
- 税理士とUS-CMA
- FP&A人材フォーラム*

* 本日テーブル説明あり



The Association of
Accountants and
Financial Professionals
in Business

2026/8/8

IMA Japan Chapter Communication Committee 2026Fy Vision

Communication Co-Lead
Junji Yamanaka

IMA Japan Chapter Communication Committee 2026Fy Vision



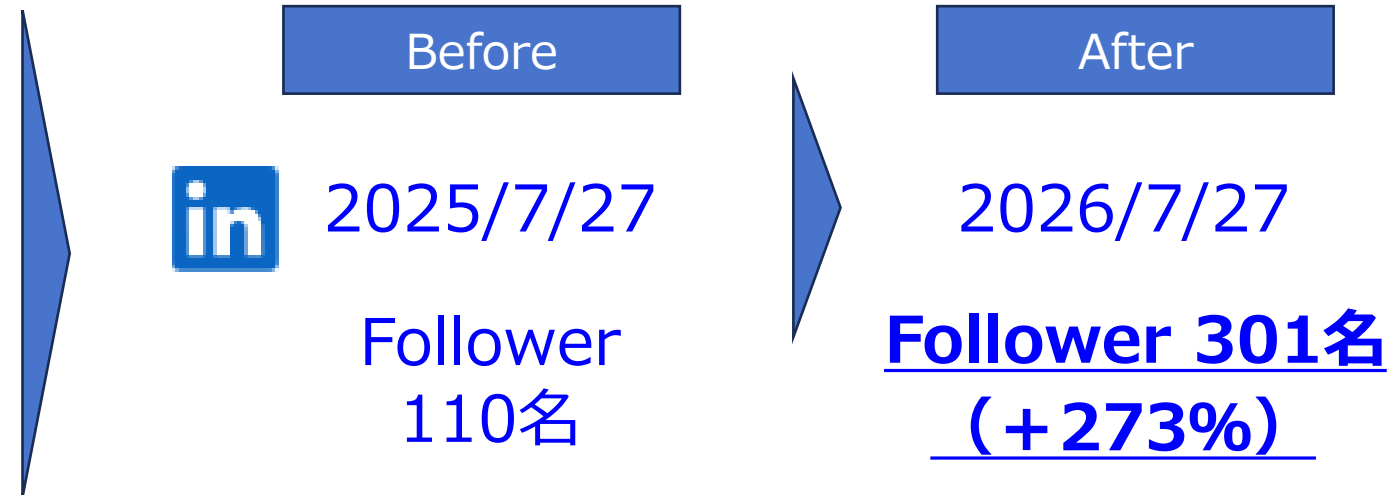
The Association of
Accountants and
Financial Professionals
in Business

★ IMA Japan Chapter Outreach 戦略

1. IMA日本支部、CMA資格の認知度、市場プレゼンスの拡大
2. リード獲得とエンゲージメントの強化
3. 会員獲得とUSCMA資格の価値証明

2025年の具体的活動

- LinkedIn発信によるアクティブな印象の醸成、認知度向上
 - CMA Testimonial Series (6)
 - CMA Survey Series (2)
 - Japan Chapter Webinar Series (12)
 - Appreciation Week (5)
 - Competency Framework Series (4)
 - 合格者発表 / CMA Quiz / Appreciation Week
- Website Contents改善による検索性、利用性の向上
 - ・日本語化 + コンテンツ拡充



IMA Japan Chapter

Function of Communication Lead



The Association of
Accountants and
Financial Professionals
in Business

2025年度

Current Board Positions (vs Future Positions) :

- President (-> Chair)
- Secretary (-> Admin)
- VP of Administration (-> Admin)
- Treasurer (-> Treasurer)
- VP of Engagement (-> Events)
- VP of Communication (-> Communication)
- Webmaster (-> Communication)
- VP of Professional Education (-> Education)
- Directors at Large (-> ??)

Current Committees :

1. Nexus 既存会員への更なる有益な情報 (-> Communication)
 2. New Member Liaison (-> Member Support)
 3. Outreach (新規会員勧誘サポート及びCMA認知向上)
(-> Communication)
-
1. Partner Networking 大学連携 (-> ??)
 2. Top Gun (外部団体との連携によるIMA、CMAの認知向上) (-> ??)
 3. Tax Attorney and US-CMA (-> ??)

2026年度で担う機能

■ コミュニケーションコンテンツの企画・運営機能

- Chapter広報：新体制の公表、Committee活動の周知など
- LinkedInの企画・運営：ウェビナー、対面交流会案内、IMAメンバーの活動ご紹介など
- CMA合格者の発表

■ コミュニケーション基盤の維持機能

- Website Administration全般対応（コンテンツの維持・改修 など）

■ 他チャプターとの連携機能

- 他チャプターの取り組みの把握、自チャプターへのフィードバック など

IMA Japan Chapter Communication Committee 2026Fy Vision



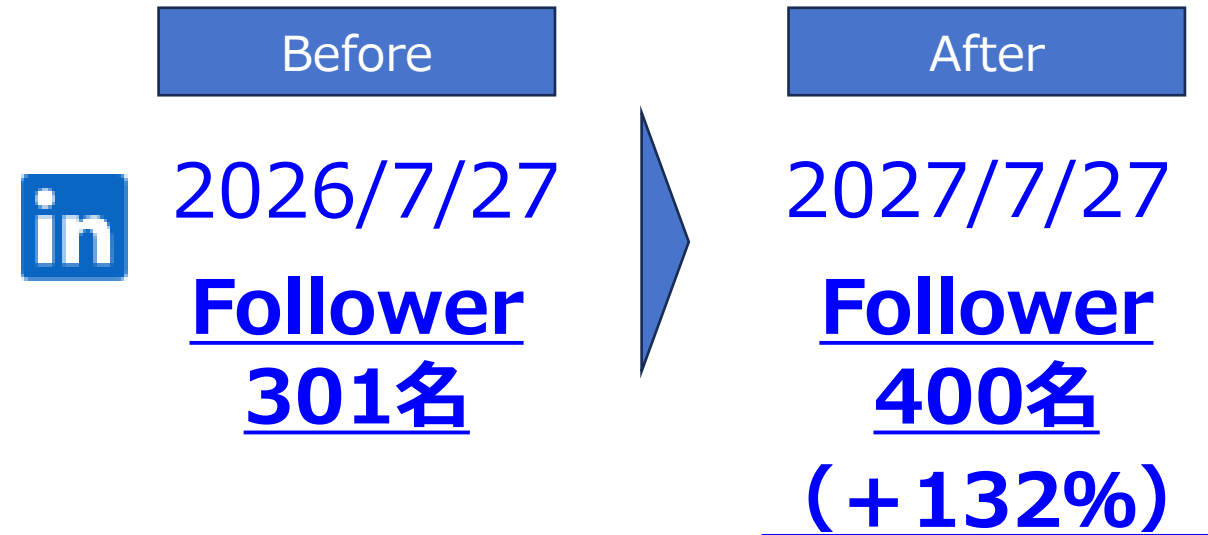
The Association of
Accountants and
Financial Professionals
in Business

★ IMA Japan Chapter Outreach 戦略

1. IMA日本支部、CMA資格の認知度、市場プレゼンスの拡大
2. リード獲得とエンゲージメントの強化
3. 会員獲得とUSCMA資格の価値証明

2026年の具体的活動

- LinkedIn発信によるアクティブな印象の醸成、認知度向上を継続する
- Website Contents改善による検索性、利用性の向上
 - ・ Board Member / Committee Pageの改善
→ Board Memberは対外的な信頼醸成の観点からも顔写真、簡単なプロフィールを掲載予定
 - ・ Competency Framework最新版の日本語訳掲載
 - ・ 既存コンテンツの改善
- 他チャプターとの連携、共同企画の検討など



IMA JAPAN Chapter

Member Support Committee

委員会 運営計画案

August 8, 2026

Atsushi Ono

Kohei Tada

Satoshi Abe

Tomoyuki Ozawa

Yasuto Hatano



委員会のミッションと目的



委員会の存在意義

新規メンバーの早期定着

USCMA合格直後の熱量が高い時期に、日本支部との繋がりを確実なものにします。同じ管理会計の領域で活躍する「仲間」と出会える場を創出します。

会員価値の実感向上

資格を維持するだけでなく、「IMAに属することでプロフェッショナルとして成長できる」という実感を、複数の接点を通じて提供します。

活動の方向性



点から線への体験設計

合格祝賀会などの単発イベントを起点に、継続的な情報発信やネットワーキングへ繋げる仕組みを構築します。



実務で使える情報提供

FP&Aの事例共有などクローズドなイベントの企画を通じて、明日からの実務に役立つ情報を提供します。



委員会間のシナジー

他の委員会と連携し、支部全体で一貫した会員体験（CX）を追求します。

新規合格者・入会者サポート

- ✓ **合格祝賀会**

USCMA試験合格の功績を称え、コミュニティへの帰属意識を高める

- ✓ **高得点合格者の表彰**

高得点で合格された方を讃える

- ✓ **ピア・ネットワーキング**

同期合格者や近いキャリアの会員とのカジュアルな接点創出する

運営基盤とKPI設定

会員ニーズの定期調査

アンケートやインタビューを通じ、今求められているサービスを可視化する

退会分析と対策立案

退会理由を分析し、リテンション（維持）に向けた具体的施策を検討する

データドリブンな改善

IMA資格のリテンションレートや満足度データを蓄積し、次期計画へフィードバックする

**人と情報を通じてUSCMAの価値を実感し、
長くエンゲージし続けられるコミュニティを創る**

— Member Support Committeeのビジョン —

Any Questions?

IMA Japan Chapter | Member Support Committee

Events & Engagement 委員会

略称：E&E（イーアンドイー）

Events & Engagement Committee

（旧 Engagement チーム）

主な活動

【対面交流会の開催】

- ・リアルイベント通じて会員のエンゲージメントの向上
- ・ネットワーキングおよび学びの機会の提供
- ・頻度：半年に1回
- ・中立的な立場において、持続的・継続的な開催

委員会メンバー

責任者：木歩士一成

メンバー：小西晋也、奥倫陽、秦野康人



～ 対面交流会の様子 ～



The Association of
Accountants and
Financial Professionals
in Business

2026/8/8

IMA Japan Chapter Education Committee 2026FY Vision

管理会計プロフェッショナルの育成と学びの場の提供

Education Lead
Jun Liu

★ **ミッション** 管理会計プロフェッショナルを育成・成功へ導き、日本社会における U.S. CMA 資格の認知と価値向上に貢献する

Education Communityが担う機能

- **ON24 ウェビナーシリーズの企画・運営**
四半期ごと／各回105分の専門セッション
- **CPE 単位取得のサポート**
受講者への CPE(継続教育)単位の申請・管理
- **ウェビナーの司会・進行 (Moderation)**
当日運営・登壇者サポート
- **大学・アカデミアとの連携**
登壇者(大学教員等)とのネットワーク構築
- **FP&A・管理会計コンテンツの企画**
テーマ選定とコンテンツの拡充

学びの提供サイクル

① 企画 (テーマ・登壇者)

② 開催 (ウェビナー運営)

③ CPE 単位の付与

④ フィードバック・改善

Webinar 実績 — オンデマンド配信アーカイブ



The Association of
Accountants and
Financial Professionals
in Business

2023～2026年で累計14回のウェビナーを開催・オンデマンド配信中（+ 会計ファイナンス人材 Conference 2025）／日本支部サイトで無料視聴可能

2026年（2回）

2nd FP&A Professionals in Japanese Corporations（6/20 実施）
+ 会計ファイナンス人材 Conference 2026（7/5 実施）

1st Role Model of FP&A Professional — Harold Geneen

2025年（4回+Conference）

4th Practical FP&A Implementation in Japan
+ 会計ファイナンス人材 Conference 2025

3rd The Evolution of Management Accounting & Career of Sun

2nd Implementing Management Accounting for SMBs

1st FP&A Evolution as an Individual Financial Professional

2024年（3回）

3rd Evolution of Management Control System at Recruit

2nd Evolution of FP&A at Intel

1st Practical Guide of Mgmt Control Systems for FP&A

2023年（5回）

5th Ethics Workshop: Can We Count On You

4th Evidences of Management Accounting for FP&A

3rd CFO & FP&A: 12 Principles for Effective FP&A

2nd CFO & FP&A: How FP&A Drives Business

1st Changing Roles of Management Accountants in Japan

<https://tokyo.imanet.org/events/recentcommunityeventsdashboard/recentcommunityeventsdashboard554> からご覧ください

今後の Webinar 予定



The Association of
Accountants and
Financial Professionals
in Business

時期	日程	登壇者	テーマ / 内容
2026 3rd	9/19(土) 10:00	山本宣明 先生・小野敦志先生	105分セッション（予定）
2026 4th	12/12(土) 10:00	奥倫陽 先生・新改敬英 先生	105分セッション（予定）
2027 1-3月	2～3月（調整中）	山本宣明 先生・石橋善一郎先生	テーマ：ローリング予測
2027 4月以降	時期調整中	萱原 様(ニーリー)・三木 様(リクルート)	スタートアップ企業における FP&A

関連・連携イベント

- 2026/11/15(日) CFOフォーラム（CPAエクセレントパートナーズ主催・東京国際フォーラム）＝IMA枠でパネル登壇予定
- FP&A人材フォーラム（2026年6月設立・CPAエクセレントパートナーズと共催）と連携

Education 委員会 メンバー紹介



The Association of
Accountants and
Financial Professionals
in Business



Education Lead (とりまとめ責任者)

Jun Liu (劉軍)

すでにご参加いただいているメンバー



石橋先生 (兼任)



小林さん



奥先生



近藤さん

※ 現在も新しいメンバーを募集しています (次ページ参照)

Education 委員会メンバー 大募集中…



The Association of
Accountants and
Financial Professionals
in Business

一緒に「学びの場」をつくりませんか？ Flexible Volunteer Role（年5～10時間程度）から気軽に参加できます。

Webinar Program Planning

ウェビナー企画：テーマ選定・登壇者調整

Webinar Moderator

ウェビナーの司会・進行、当日運営

CPE Submission

CPE(継続教育)単位の申請・管理

Higher Education Liaison

大学・教育機関との連携窓口

応募方法

下記の IMA ボランティア募集ページから「Flexible Volunteering Role」としてご応募ください。

<https://asiapac.imanet.org/en/CareerResources/Volunteering-with-IMA/Chapters>

お問い合わせ：
Jun Liu (Education Lead)

「パートナー連携」委員会

活動目的 IMA日本支部がMOUを締結した教育機関連携を通して新規会員勧誘のサポート、及び、US-CMA資格の認知向上

チームメンバー（敬称略）

＜MOU締結教育機関＞

Haruhiko Fujisaki, 藤崎 晴彦 横浜市立大学
Noriaki Oku, 奥 倫陽 東京国際大学

＜認定プロバイダー＞

Satoshi Abe, 阿辺 聡 CPA会計学院

＜IMA APAC＞

Yukiko Yoneyama, 米山由喜子

＜実務家＞

Kazunari Kibushi, 木歩士 一成 経営者
Masahiro Sano, 佐野 雅弘 外資系企業
Takahiro Kobuchi, 小渕 貴裕 日系企業

＜スチューデントアンバサダー＞

Yasuto Hatano, 秦野 康人 大学院生

「パートナー連携」委員会

これまでの活動

2026年1月20日 横浜市立大学
管理会計資格(US-CMA)が切り拓くキャリアの可能性
を学ぶ教室セミナーを開催 | 横浜市立大学
YOKOHAMA CITY UNIVERSITY

2026年4月21日 東京国際大学
「簿記入門 I」でのセミナー
https://www.tiu.ac.jp/news/detail/news_20260429_01.html

2026年7月31日 横浜市立大学
教室セミナー「管理会計の理論・試験・実務」

- ・これらの活動に向けて月 1 回程度のオンラインミーティング
- ・登壇者は講演内容の準備



「パートナー連携」委員会

今後の活動方針

- ①横浜市立大学でのセミナーを定例化
 - ②セミナーフォーマットの拡充
 - ③他のMOU提携教育機関へのセミナー展開（他の委員会とも協力）
- ※メンバーはできること・やりたいことをできる範囲で実行する

委員会メンバー募集

- ・MOU提携教育機関（大学、大学院）の学生に向けて話したいことがある方
- ・学生に向けたIMA、US-CMAの認知度向上に興味がある方
- ・無理のない範囲で委員会活動に携わりたい方

Top Gunチーム活動報告と新メンバー募集について

◆ チームの目的

- 外部団体との連携による、IMA及びCMA資格のプレゼンスの向上およびFP&AプロフェッショナルとFP&A組織の発展の支援。

◆ 現チームメンバー

- 池側千絵、石橋善一郎、板谷篤英、新改敬英、梅畑一真、安田健子、山中淳司、鎗田良信 *（五十音順）（注）「*」印がチームリーダー

◆ 具体的な活動方針

- チームメンバーの人的ネットワーク等を活かして、外部団体との協働の機会を増やす。
- 各種イベントの開催や登壇・参加やSNSへの投稿等を通じて情報発信を行う。

◆ 新メンバーの募集と期待するもの

- 上記方針に関連する実務活動が可能なメンバー2-3名を募集する。
- 主に想定される活動は、外部団体とのイベント開催やSNS等での情報発信におけるもの（手を動かす仕事）になる。
- 外部団体との連携を通じて、広く人脈を広げたいと考える方には望ましい機会が提供されると想定される。

◆ これまでの活動と今後の活動予定

■ 発足時からの活動状況（2025年8月からの約1年間）

- KPMG Webセミナー登壇（2025.09.09） : 「企業価値向上に向けてCFOの役割はどう変わるべきか」
- 東京証券取引所訪問（2025.09.22） : 池田上場企画グループ総括課長他に、FP&A事例情報の提供を提言
- 金融庁総合政策局訪問（2025.09.24） : 堀本総合政策局長他に、上場企業におけるFP&A組織の設立と組織改革を提言
- 東京証券取引所再訪問（2026.01.30）★ : 青常務執行役員他に、東証とIMAの協働とFP&A事例情報の提供を提言
- KPMGイベントの同社HP掲載（2026.02.13）★ : 昨年9月のKPMGイベントの内容が同社HPに掲載された
- メディア・ラウンドテーブル（2026.03.05）★ : IMA-APACで、国内各種メディアへの情報提供の機会を設定

（参考）「★」印はSNS（LinkedIn）への投稿を行ったもの。東証再訪のLinkedIn投稿は、2000件以上のインプレッションを獲得できた。

■ 今後活動予定

- 日本証券アナリスト協会（SAAJ）関連 : 今下期より来年央まで共同イベント開催（投資家界限に向けたレバレッジ）
 ✓特別セミナー（今後3回開催予定。年内2回と年明け1回予定）
 第1回8月26日（予定済み）、第2回11月27日（予定済み）、第3回（未定）
 ✓SAAJ国際セミナー（2027年5月28日予定済み）/SAAJ最大セミナー（FP&A主題で準備開始）
- 経産省関連 : FP&A人材フォーラムとの連携で経産省への浸透を図る
- 金融庁関連・東証関連 : SAAJとの協働イベントと並行して金融庁への浸透を図る
- 財界等関連 : FP&A導入企業を通じて財界への浸透を図る。金融機関・コンサル企業との協働を検討。

「FP&A人材フォーラム」委員会

活動目的 本フォーラムは、FP&Aの実務を担当している方・FP&Aに興味を持つ方を対象とした、実務的知見の共有、キャリア形成支援、そして会社の垣根を越えた人的ネットワークの構築を促進することを目的として、IMA日本支部とCPAエクセレントパートナーズ株式会社が共同で設立。
定期的なイベント開催や、オンラインのコミュニケーションツール活用を通して、会員の皆様同士の交流や情報交換を支援する。

公式ホームページはこちら！

<https://cpass-net.jp/lp/fpna-forum/>

チームメンバー（敬称略）

石橋善一郎
阿辺 聡
木歩士一成

板谷篤英
池側千絵
新改敬英
梅原一真
佐野雅弘
奥倫陽
小澤朋之
横井隆志

山本宣明
山中淳司
劉軍
小野藍
小西晋也
宮本龍彦
鎗田良信
三木晃彦

四宮進吾
三木久生
服部公一
開沼公雅
伊藤智範

柳鐘哲
平岩拓人

「FP&A人材フォーラム」

委員長

伊藤 邦雄（一橋大学CFO教育研究センター長、一橋大学 名誉教授）

副委員長

石橋 善一郎（IMA 日本支部共同代表、千葉商科大学大学院会計ファイナンス研究科 教授）

国見 健介（CPA エクセレントパートナーズ株式会社 代表取締役社長）

参加対象者

以下のいずれかに該当する方

- ・ US-CMA 資格保有者、US-CMA 資格取得を検討している方及びIMA日本支部会員
- ・ 日本企業及び外資系企業において、経営企画、事業管理、経理財務に携わり、FP&Aに関心がある方

委員長



伊藤 邦雄

一橋大学CFO教育研究センター長
一橋大学 名誉教授

副委員長



石橋 善一郎

IMA 日本支部共同代表
千葉商科大学大学院
会計ファイナンス研究科 教授

副委員長



国見 健介

CPAエクセレントパートナーズ株式会社
代表取締役社長

「FP&A人材フォーラム」委員会

今後の活動

■ 定例フォーラム（隔月）

最先端の知見を得る「講演会」と、会社の垣根を超えた「人的ネットワーク」を二大価値とし、専用サイトとオンラインコミュニティの補完で活動を最大化する。

※休日開催の場合は、スペシャル講演＋懇親会、平日夜開催の場合はミニ講演＋ネットワーキングとする。



「FP&A人材フォーラム」委員会

【第0回】キックオフフォーラム/第1回総会

日程 2026年8月20日(木)19:00～21:00

場所 CPASSラウンジ

対象 初回はFP&Aフォーラム委員のみ

内容

- ・今後の連絡ツール他所連絡
- ・初期参画メンバーのキックオフ懇親会

対象 初回はFP&A人材フォーラム委員のみ

会費 初回は無料

【第1回】フォーラム第1回

日程 2026年9月19日(土)15:00～18:00

場所 CPASSラウンジ

講演 「FP&Aフォーラム発足。両副委員長対談」

登壇 石橋善一郎

(IMA日本支部理事/本フォーラム副委員長)

国見健介

(CPAエクセレントパートナーズ/本フォーラム副委員長)

内容 両副委員長によるフォーラム設立のビジョン

- ・目的の共有

【第2回】 11/24(火) (ミニ講演&懇親)

【第3回】 1/28(火) (ミニ講演&懇親)



The Association of
Accountants and
Financial Professionals
in Business

Multi-Qualified Professionals Committee (MQPC)

USCMA&マルチライセンス推進委員会

Committee Co-Lead
Takahide Shinkai

Committee Name (委員会名)

Multi-Qualified Professionals Committee (MQPC)

USCMA&マルチライセンス推進委員会

キャッチコピー

"Empowering experts through USCMA certification"

「USCMA資格で専門家たちにもうひとつの武器を」

存在意義

公認会計士、税理士、中小企業診断士、社会保険労務士など、
日本国内のプロフェッショナルに対して「**もうひとつの武器**」としてのUSCMA資格の有用性を訴求

➡ **各プロフェッショナルの提供価値向上に貢献すること**

(「国家資格」をもっていなくても、高い専門性で貢献する人材を「プロフェッショナル」と定義)

主な活動内容

- 教育機関における教育カリキュラムとの連携
- USCMA資格についての国内会計資格ホルダーへの啓蒙
- FP&Aについて学術的な観点での裏づけの提供
- 自らプロフェッショナルとしてUSCMA資格を有効活用し、経営の現場で実践
- CMA×国内会計専門職の活躍事例の積極的発信

今後の活動

- LEC会計大学院大学（山本先生・横井先生）引き続き会計専門職大学院生向けUSCMA勉強会を実施
- 2026年11月15日（日）CFO LEADERS SUMMIT 2026 パネルディスカッション開催（@東京国際フォーラム）
- 2027年度 ON24セミナーにてマルチライセンス推進について講演（予定）

そのほか、税理士法人などのプロフェッショナルファームとの連携構築を積極的に実施予定

現在のチームメンバー（敬称略）

石橋 善一郎 山本 宜明 横井 隆志
小野 敦志 奥 倫陽 新改 敬英（とりまとめ）

メンバー全員が、何らかの形で
国内会計専門職に関連
（税理士/教育者/研究者）

メンバーリクルーティング

以下のような特性・マインドセットをお持ちのみなさんをご一緒にしたいと考えています！

国内資格を持っていて、もうひとつの「強い武器」としてUSCMAを活用したいと思っている方

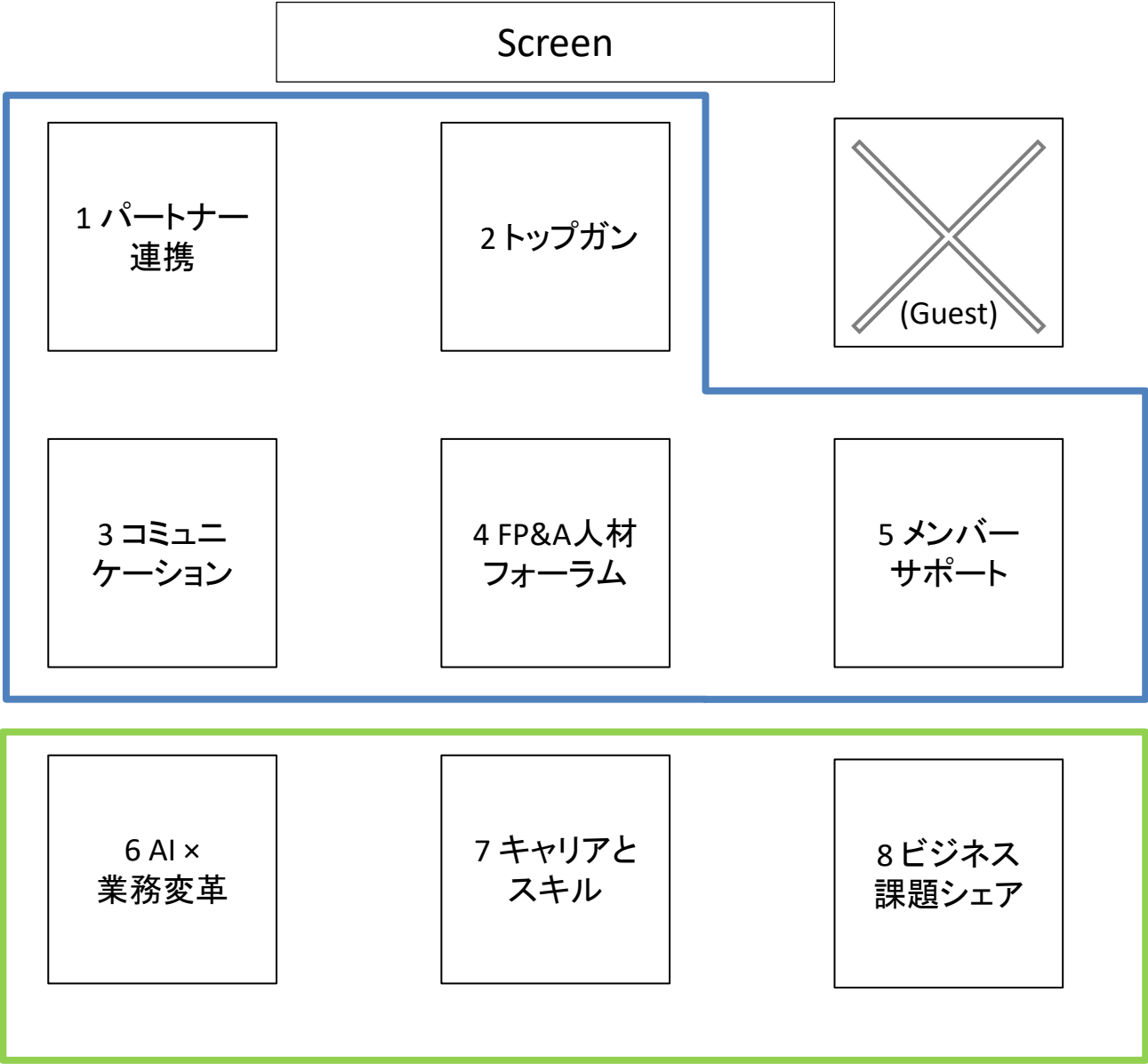
国内資格は持っていないけれども、USCMAを活用してプロフェッショナルとして活動してみたい方

プロフェッショナルを育成する大学や専門学校で、USCMA資格取得を促進したい方

USCMA資格をテコにしてFP&A部門にチャレンジしてみたいと思っている方

座席表 (Seating Chart)

Aテーブル
委員会

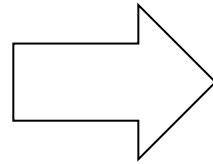


Bテーブル
テーマ別

8つのテーブルのテーマ

【Aテーブル - プロジェクト別委員会】

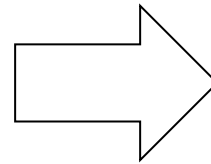
- ・パートナー連携
- ・トップガン
- ・税理士とUS-CMA
- ・FP&Aフォーラム



- ・委員会の活動を更に促進または効果的に進めるための提案や新しいアイデアは何か？アドバイスなど
- ・実際にサポートする場合、どのような活動をしてみたいか？

【Bテーブル - テーマ別】

- ・AI×業務変革
- ・キャリアとスキル
- ・ビジネス課題シェア
- ・FP&A・ファイナンスの進化



次ページ以降
各テーマとディスカッションのヒントへ

Bテーブル - テーマ別（ディスカッションヒント）

【AI×業務変革】

- ・AIを業務にどう組み込んでいるか（成功例・失敗例）
- ・導入の壁は何か（予算・社内理解・スキル不足）
- ・AIに向く業務・向かない業務の見極め
- ・こういった種類のAIを活用しているか（複数比較・単一）
- ・ハルシネーションやデセプションを抑制するための措置

【キャリアとスキル】

- ・今のキャリアの悩み・転機・これからの方向性
- ・CMA・FMAA・FP&A・CFO・その他資格の活かし方
- ・CMA資格の普及
- ・学生・若手へのアドバイス

Bテーブル - テーマ別（ディスカッションヒント）

【ビジネス課題シェア】

- ・現在直面している業務課題（実務・組織・意思決定）
- ・他業界の視点からのアイデア出し
- ・自分ならどうする
- ・解決よりも“視点を増やす”ことを重視

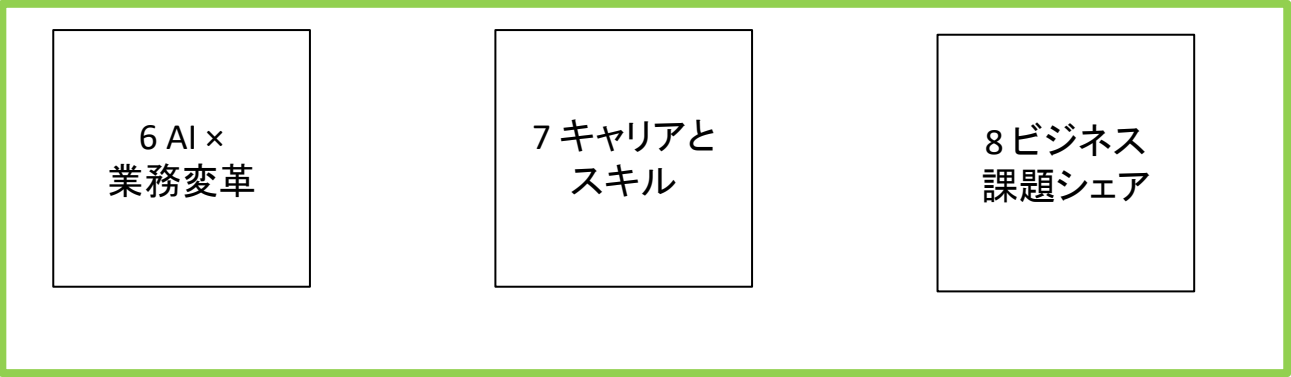
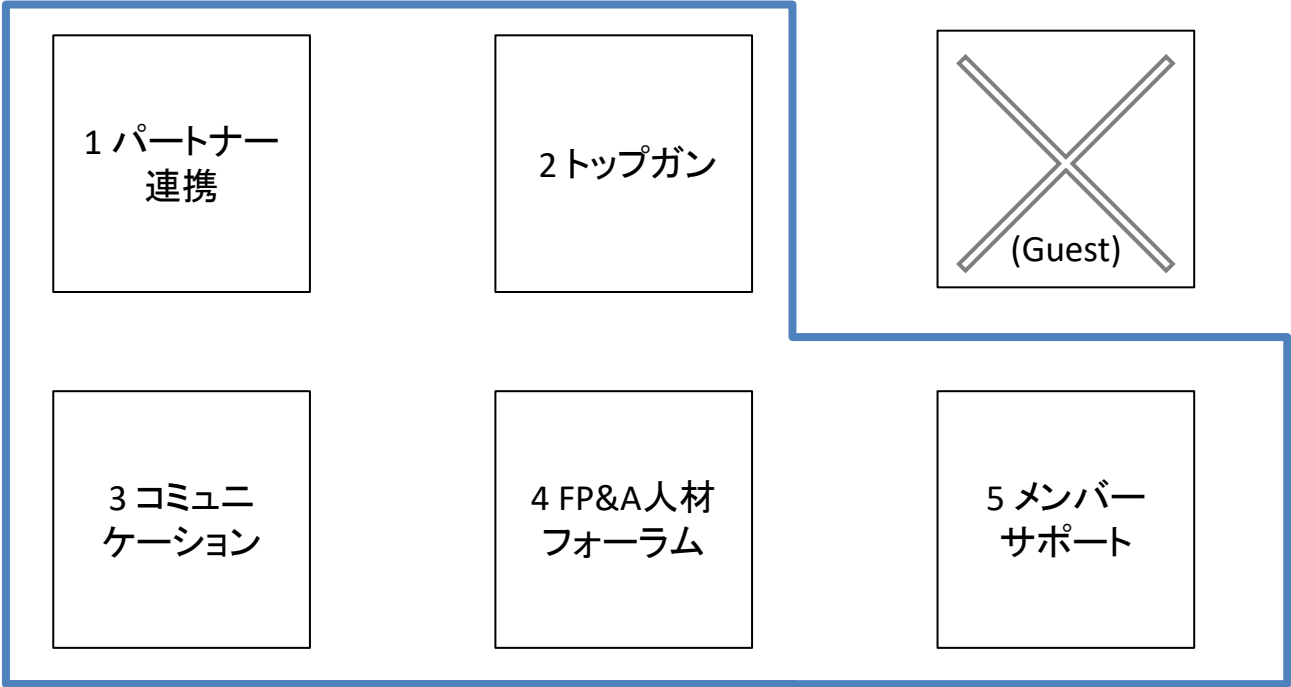
**休憩 / Break (14:40-
14:50)**

座席表 (Seating Chart)

休憩 / Break (14:40-14:50)

Screen

Aテーブル
委員会



Bテーブル
テーマ別

第7回交流会

- **本日のアジェンダ**: 14:00ー17:00

第一部 IMA Japan Chapter Update (委員会紹介) : 14:00～14:40

第二部 各委員会 & 各テーマについてディスカッション(交流)

テーブルディスカッション①:	45分 (45min)	14:50～15:35
テーブルディスカッション②:	45分 (45min)	15:45～16:30
発表:	20分 (20min)	16:30～17:00

注意事項 (Ground Rule) :

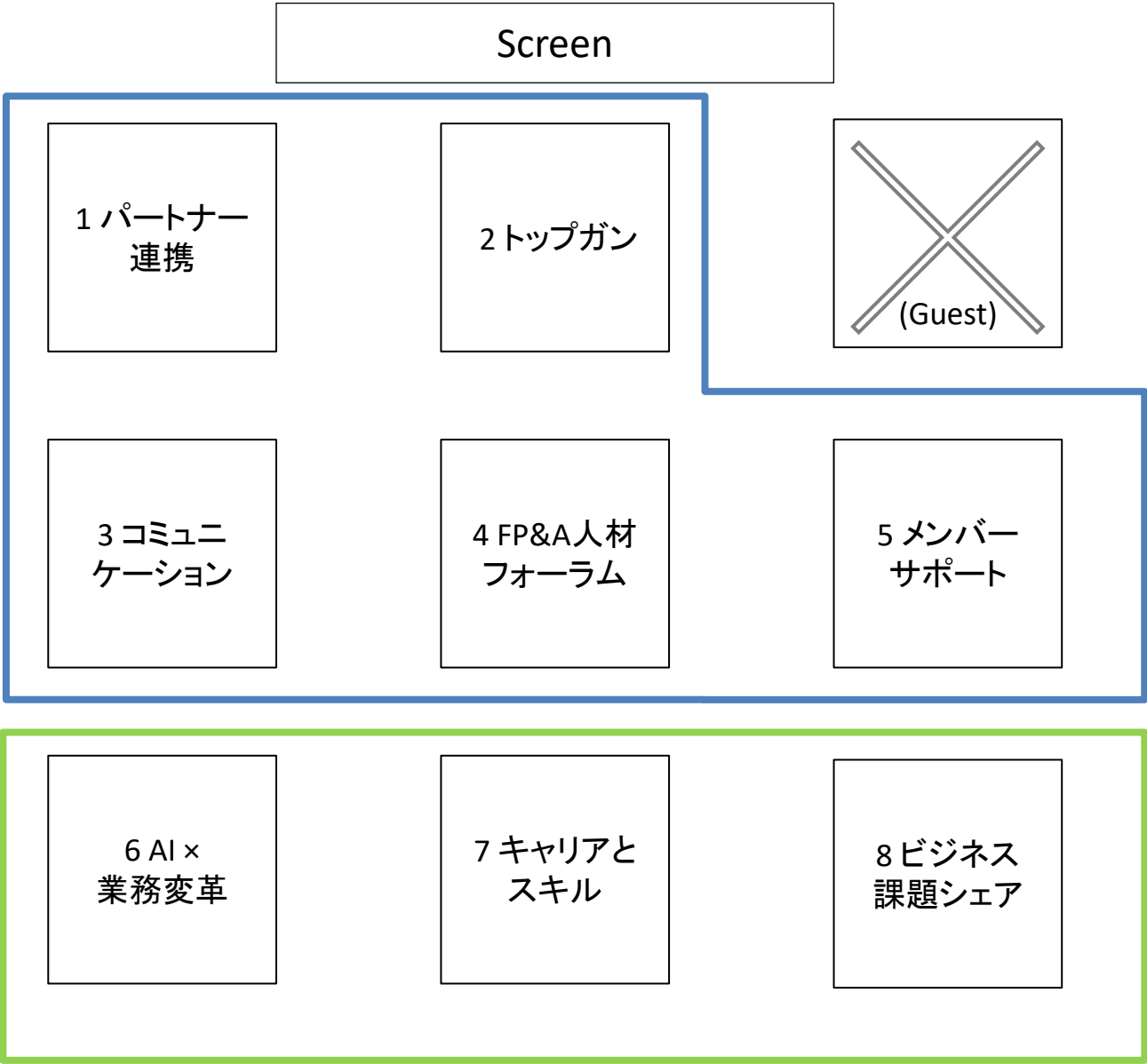
> 共有される内容は個人情報のため、交流会内にとどめ、口外しないこと。/ Please do NOT disclose any shared information outside of this event as it contains personal information.

> グループ内でのディスカッションは、全員が話す機会をもつ。/ In group discussion, please facilitate everyone has an opportunity to speak.

座席表 (Seating Chart)

第**二部**①
14:50-15:35

Aテーブル
委員会



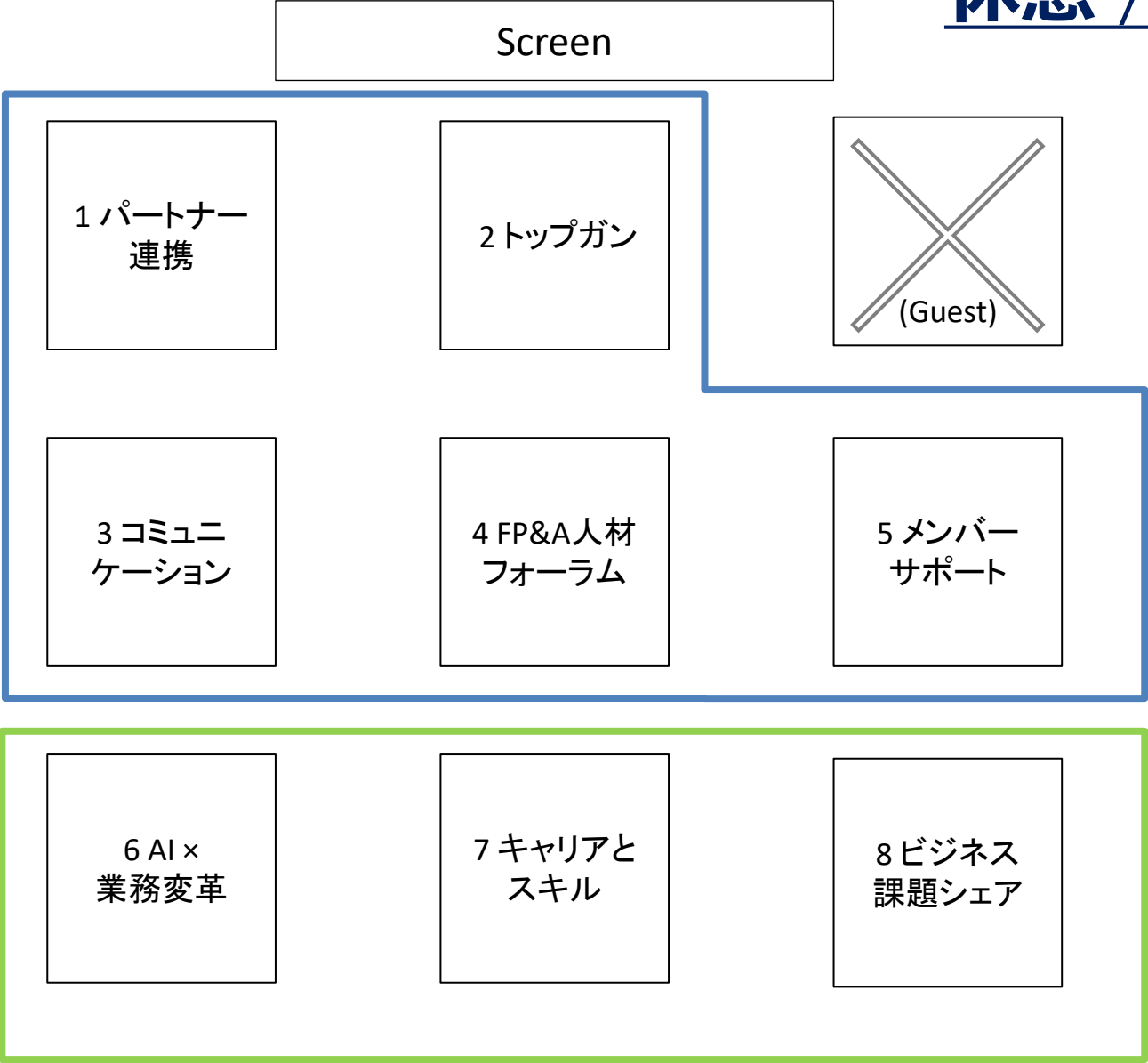
Bテーブル
テーマ別

**休憩 / Break (15:35-
15:45)**

座席表 (Seating Chart)

休憩 / Break (15:35-15:45)

Aテーブル
委員会

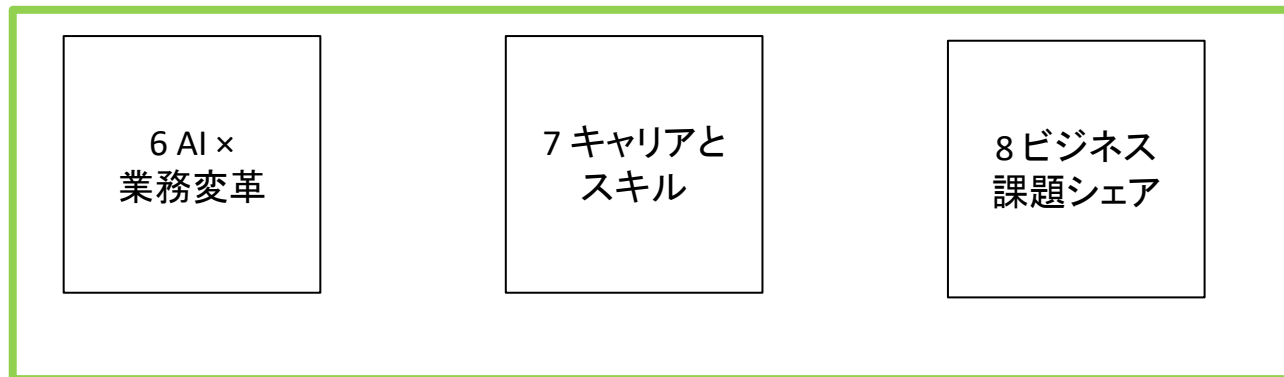
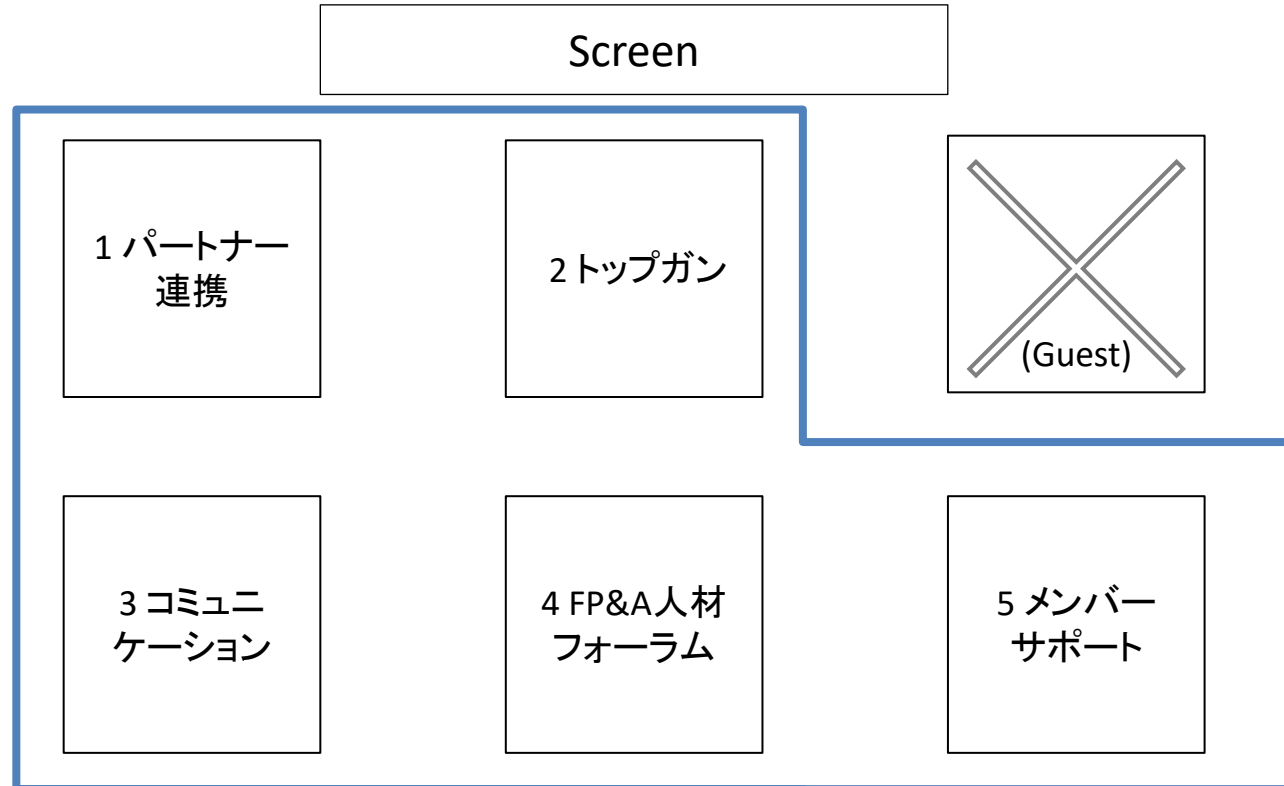


Bテーブル
テーマ別

座席表 (Seating Chart)

第二部②
15:45-16:30

Aテーブル
委員会



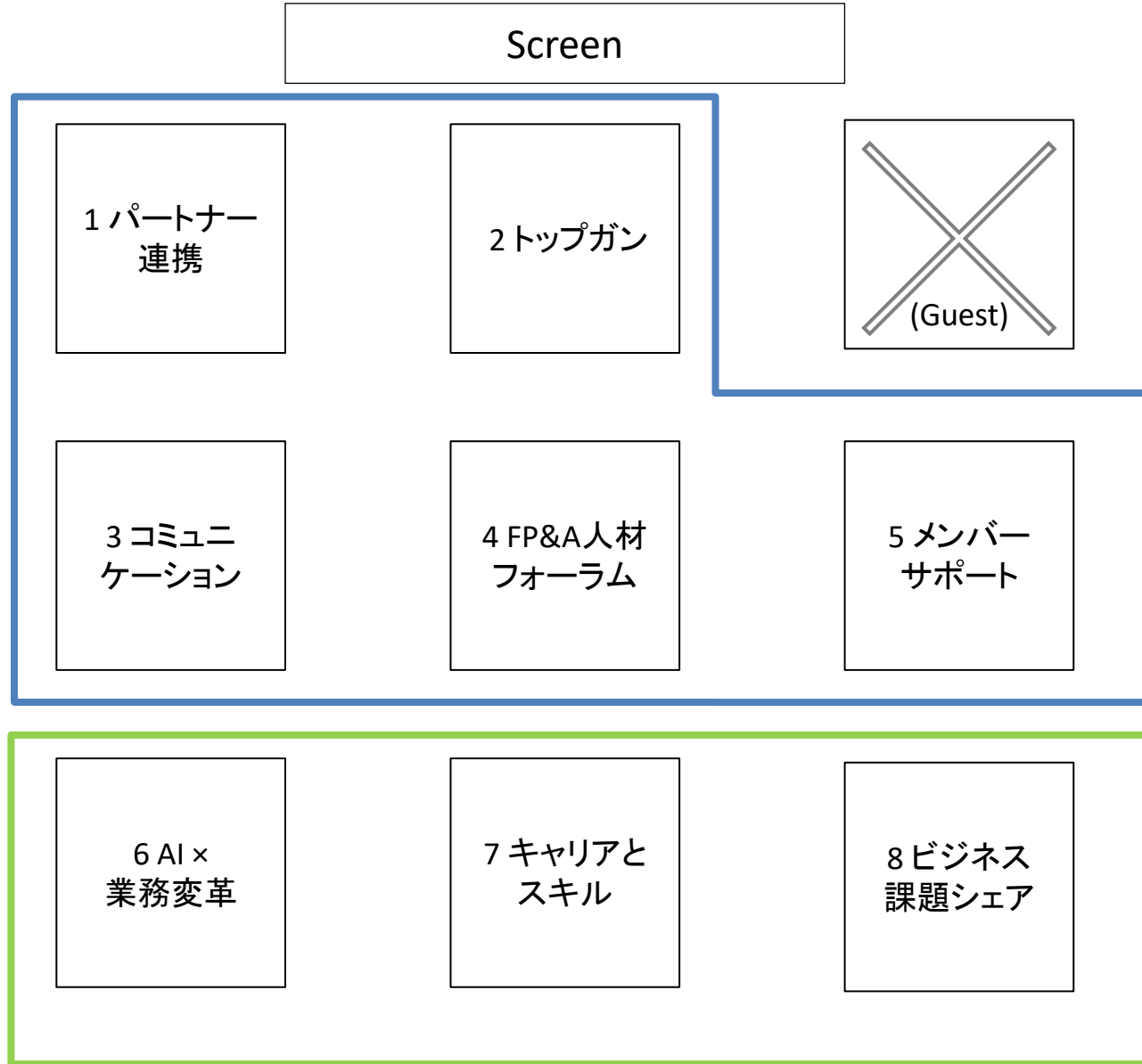
Bテーブル
テーマ別

発表 / Sharing (16:30-17:00)

座席表 (Seating Chart)

第二部
発表16:30-17:00

Aテーブル
委員会



Bテーブル
テーマ別

本日は以上となります。
お疲れ様でした。

Appendix

Our Responsibilities

Chapter/Council vs. Business Development Activities

Chapter/Council Activities (volunteer)

- Continuing professional education (CPE) programs
- Networking activities (non-CPE)
- Training and other initiatives such as mentorship, leadership, scholarships, etc.
- Community service programs

Business Development Activities (staff)

- Focused on membership acquisition, growth, retention
- Deliver corporate presentations on CMA/IMA
- Grow CMA/CSCA certifications
- Offer IMA membership or CMA/CSCA exam discounts

Helps minimize tax liabilities in markets where IMA operates

Our Mission

- Professional Growth
- Professional Networking
- Development of FP&A Profession & FP&A Organization in Japan

Our Values

- Respect for the individual
- Passion for serving members
- Highest standards of integrity and trust
- Teaming to achieve
- Innovation and continuous improvement

Our Priorities

- Maximum Service to Our Members
- Minimum Workload for Leadership Team Members